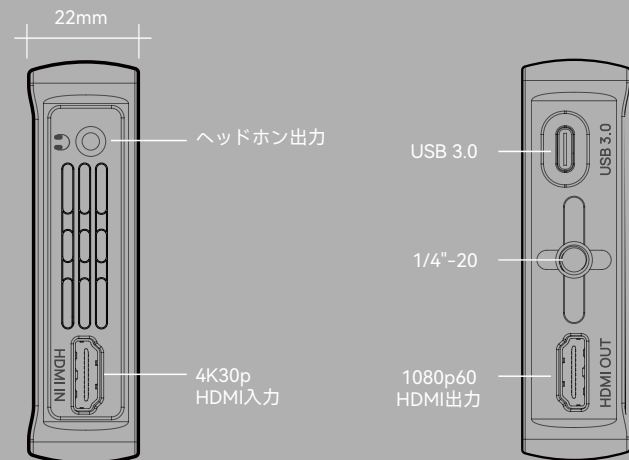
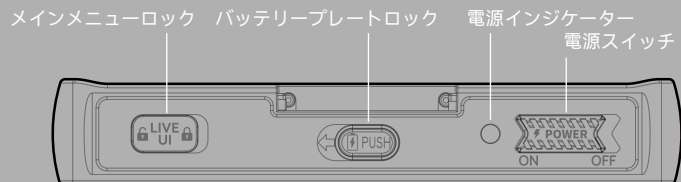
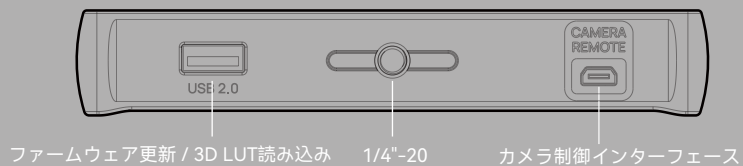
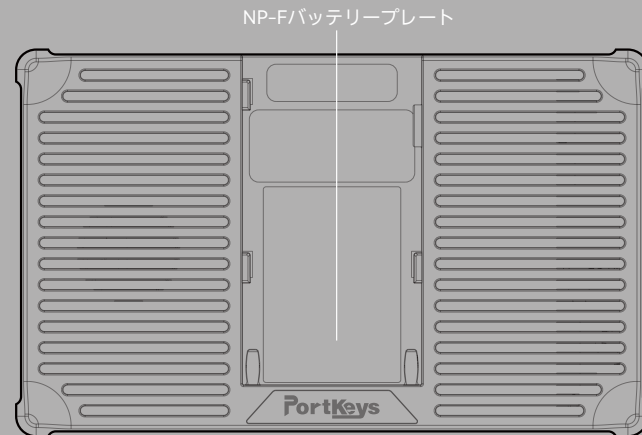
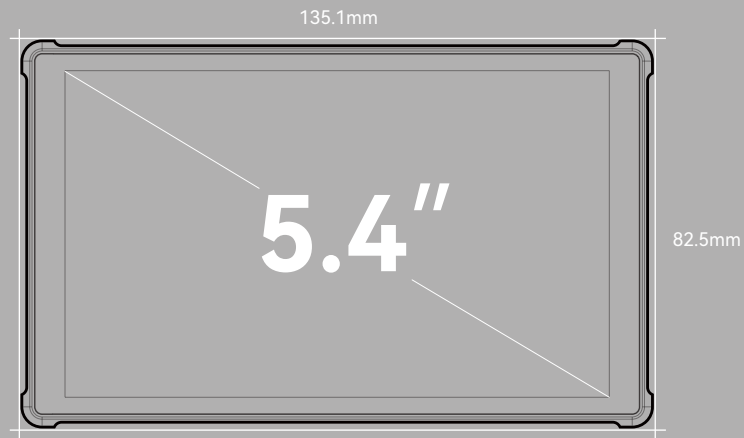


取扱説明書



LH5C

製品情報



基本仕様

サイズ:	5.4"
色域:	85% P3
色深度:	135.1×82.5×22mm
視野角:	178°H/178°V
明るさ:	800nits
解像度:	1920×1152
コントラスト比:	1000:1
カラーデプス:	10bit(8+2 FRC)
重量:	178g
材質:	ABS + PC
入力電圧:	NP-F 7~24V
最大消費電力:	7.5W
ヘッドホンジャック:	3極3.5mmヘッドホン出力
USB 2.0:	ファームウェア更新 / 3D LUT読み込み
USB 3.0:	5V Input
映像信号入力:	4K30p HDMI
映像信号出力:	1080p60 HDMI
対応バッテリーモデル:	SONY NP-F970/F960/F750/F550
カメラ制御インターフェース:	カメラリモート
メニュー言語:	英語 / 繁体字中国語 / 日本語 / ロシア語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語
オペレーティングシステム:	MOVNORM OS

同梱品リスト

LH5C モニター	保護用ゴムカバー
安全ボックス	顧客アンケートカード
サンシェード	Type-C 制御ケーブル
USBメモリ	LANC制御ケーブル
MH-2 マウント	

対応入出力解像度・フレームレート

HDMI入力信号
4096×2160p@23.97Hz,24Hz,25Hz,29.97Hz,30Hz
1920×1080p@23.97Hz,24Hz,25Hz,29.97Hz,30Hz,50Hz,59.94Hz,60Hz
1920×1080psf@23.97Hz,24Hz,25Hz,29.97Hz,30Hz
1920×1080i@50Hz,59.94Hz,60Hz
1280×720p@50Hz,59.94Hz,60Hz

HDMI出力信号
1920×1080p60

カタログ

01

メインメニューロック 01

初期画面操作 02

UI操作紹介

1.1 03

1.2 04

1.3 05

1.4 06

1.5 07

02

ショートカットキー紹介 08

機能紹介

2.1 09

2.2 10

設定紹介 11

03

ソフトウェア更新紹介 12

メインメニューロック

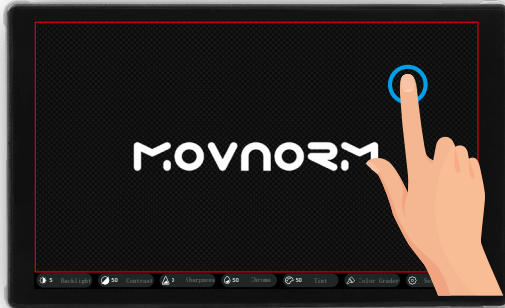


メインメニューロック

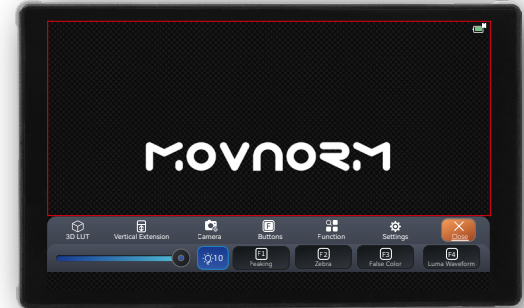


メインメニューロックを有効にすると、画面が直接クリアされて初期ページに戻り、画面上でのジェスチャー操作は行えなくなります。

初期ページ操作



初期ページで画面をタップすると、メインメニュー操作ページが表示されます。



画面をもう一度タップして、メインメニューを閉じます。

バッテリーアイコンをタップして、モニターの状態を確認します。



バッテリー電圧情報、入力信号情報、3D LUT情報を表示します。

UI操作紹介

1.1



初期ページ

1、バックライト 2、コントラスト 3、シャープネス
4、彩度 5、色相 6、設定
7、カラーグレーダー



3、シャープネス 0~10

画像のディテール（細部）の質感および輪郭のシャープさを調整します。

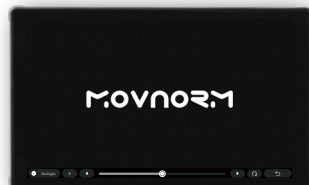


6、設定



6.3、MIC音量 0~10

マイク入力音量を調整します。



1、バックライト 1~10

画面の全体的な明るさを調整します。



4、彩度 0~100

色の鮮やかさと純度を調整します。



6.1、表示反転

OSD反転モードを有効にすると、画像の表示が水平または垂直方向に反転し、使用状況に応じて調整されます。



2、コントラスト 0~100

画像の明るい部分と暗い部分の、最も明るい白と最も暗い黒のコントラストを調整します。



5、色相 0~100

画像の全体的な色味の基本傾向を調整します。



6.2、ヘッドホン音量 0~10

オーディオ出力の音量を調整します。

1.2

カラーグレーダー操作説明

*HDMIで信号が入力された後、カラーグレーダーが使用可能になります。



7. カラーグレーダー

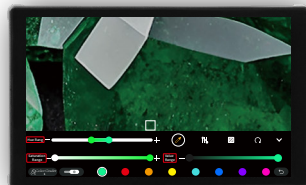
任意のカラーピッカーをクリックすると、そのボタンが点灯し、その色が有効になったことを示します。



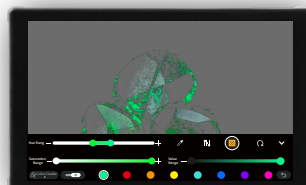
1. 編集ボタンをクリックすると、ボタンが点灯して編集モードに入ります。その後、任意のカラーピッカーをクリックすると、対応する色調整インターフェースに移動します。



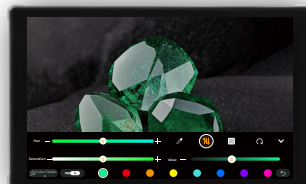
2. スポイトアイコンをクリックして、画面上で調整する色を選択します。



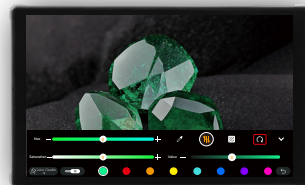
3. 色を選択した後は、色相範囲、彩度範囲、明度範囲を使って色を繰り返し選択することを避け、下のカラーブロックをクリックして、すばやく調整したい色を選択してください。



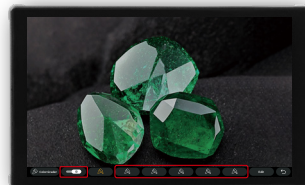
4. マスクをクリックすると、画像内で選択した色の範囲が表示されます。



5. 色選択セクションが終了したら、調整をクリックし、色相、彩度、明度を調整して、画像により理想的な表示効果を得ます。



6. リセットをクリックして、カラーミキサー設定を初期化します。



7. スイッチをクリックしてカラーミキサーのオン/オフを切り替えます。右下隅のカラーミキサーをクリックすると、他のカラーミキサーインターフェースにすばやく切り替わります。



8. 複数のカラーピッカーを使用する場合、例えばカラーピッカー1で色を調整した後、カラーピッカー2は元画像からではなく、カラーピッカー1によって調整された画像に基づいて色を選択します。

1.3

有線制御カメラ

ケーブルを介してカメラに接続し、制御します。



「新規デバイスを追加」をクリックします。



接続するカメラをクリックしてください。



接続に成功しました。

1.4

垂直拡張機能の操作



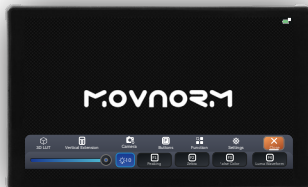
1. 画面をタップしてメインメニューを表示します。



2. 「垂直拡張」機能をタップします。

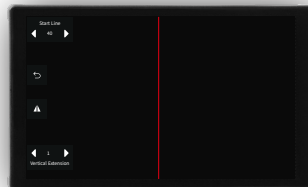


1.5



初期ページ

- 1、3D LUT 2、垂直拡張 3、ボタン
4、機能 5、設定



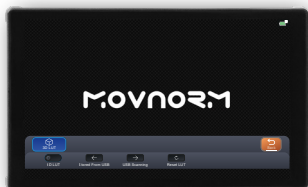
2、垂直拡張

詳細については、「UI操作紹介 1.3」の「垂直ストレッチ操作紹介」をご参照ください。



4、機能

詳細については、08ページの「機能紹介」をご参照ください。



1、3D LUT

スタイライズド LUT.

ユーザーストレージ: 作成した LUT ファイルを保存する領域です。保存したファイルは画像に直接適用できます。

USB 検索: 作成した LUT ファイルを U ディスクに保存し、USB STICK をモニターの USB ポートに接続します。「USB 検索」をタップし、リムーバブルディスクを選択、LUT ファイルを保存します (LUT ファイルはユーザーストレージに繰り返し保存可能)。保存後、「ユーザーストレージ」でファイルが正常に保存されたか確認してください。

LUT リセット: 画像に適用されている LUT ファイルの効果を解除 (初期化) します。



3、ボタン

詳細については、07ページの「ショートカットキー紹介」をご参照ください。



5、設定

詳細については、10ページの「設定紹介」をご参照ください。

ショートカットキー紹介



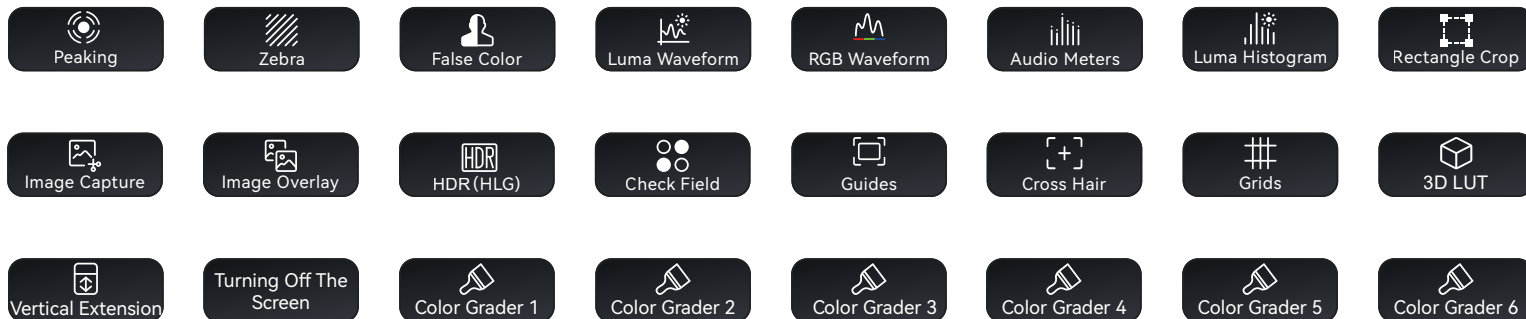
置き換えるショート
カット機能をクリックします。

置き換える機能をクリックして設定を完了します。



プリセット済みのショートカット機能

下記の機能は、ショートカット機能としてプリセット（事前設定）可能です。



機能紹介

2.1



ピーキング

特定の色を使用して、焦点が合っている位置をマークします。

スタイル: オリジナル / 白黒 / グレースケール (低) / グレースケール (中) / グレースケール (高)

感度: 1~15

カラー: 白 / 赤 / 緑 / 青 マーク: ON / OFF

フレーム: X開始 0%~99%

Y開始 0%~99%

幅 1%~100%

高さ 1%~100%

リセット



フォールスカラー

特定の色を使用して画像の明るさレベルを表示します。(「」スタイルはカスタマイズ可能です)

スタイル: ARRI/ユーザー

警告: -7~15 (ユーザー)

オーバーウオーン: 85~110 (ユーザー)

ツールチップ: ON/OFF



RGB波形

RGB三色の画像を散布図で表示します。

不透明度: OFF/25%/50%/75%

明るさ: 1~6

警告色: ON/OFF

低エリア: -7~109 (警告色ON時)

高エリア: -7~109 (警告色ON時)

RGB波形の拡大・縮小

位置: 左上 / 右上 / 左下 / 右下



輝度ヒストグラム

輝度レベルをブロック図で表示します。

透明化: ON/OFF

輝度ヒストグラムの拡大・縮小

位置: 左上 / 右上 / 左下 / 右下



ゼブラ

ゼブラ機能を使用して、画像の露出オーバー部分と露出アンダー部分をカスタマイズ表示します。

エリアオプション: ロー / ミドル / ハイ

有効: ON / OFF

IRE: -7~50 (ロー) / -7~109 (ミドル) / 50~109 (ハイ)

レンジ: $\pm 0 \sim \pm 30$ (ミドル)

カラー: 白 / 赤 / 緑 / 青



輝度ウェブフォーム

輝度レベルを散布図形式で表示します。

不透明度: OFF / 25% / 50% / 75%

明るさ: 1~6

警告色: ON/OFF

ローエリア: -7~109 (警告色 ON)

ハイエリア: -7~109 (警告色 ON)

ルマウェブフォームズームイン/ズームアウト

表示位置: 左上 / 右上 / 左下 / 右下



オーディオメーター

音量を監視 (モニター) します。

半透明表示: ON / OFF

L/Rスワップ: ON / OFF



矩形クロップ

画像の任意の矩形部分を切り抜き、フルスクリーンで表示します。

リサイズ: X開始 0%~99%

Y開始 0%~99%

幅 1%~100%

高さ 1%~100%

リセット

2.2



画像キャプチャ

映像から単一フレームの画像をキャプチャし、JPG形式でUSBスティックに保存します。

USBスティックを挿入し、「画像キャプチャ」をクリックします。処理後の画像をキャプチャし、USBスティックに保存します。



HDR(HLG)

ハイダイナミックレンジ (HDR) は、シャドウとハイライトの詳細をより多く表示します。



ガイド

構図とマスキングのために使用します。

オプション: 80% / 90% / 1:1 / 16:9 / 9:16 / 15:9 / 4:3 / 1.5:1 / 1.85:1 / 2:1 / 2.35:1 / 2.39:1

ユーザー定義:

H (水平幅): 1%~100%

V (垂直幅): 1%~100%

マーク: ON / OFF

不透明度: 0% / 25% / 50% / 100%

カラー: 白 / 赤 / 緑 / 青



グリッド

9種類の構図用グリッド線。

エリア: 1~9

カラー: 白 / 赤 / 緑 / 青



画像オーバーレイ

半透明のJPG画像を映像にオーバーレイ表示します。

USBスティックを挿入し、「画像キャプチャ」をクリックしてUSBスティックからJPG画像を自動取得します。取得した画像をクリックすると、映像の上にオーバーレイ表示されます。



チェックフィールド

赤、緑、青、および白黒の単色画像。

カラー: 白黒 / 赤 / 緑 / 青



クロスヘア

十字マークが画像の中央に表示されます。

Xオフセット: 0%~100%

Yオフセット: 0%~100%

カラー: 白 / 赤 / 緑 / 青

設定紹介



画像

コントラスト: 0~100 彩度: 0~100
 シャープネス: 0~10 バックライト: 1~10
 色相: 0~100
 アナモフィック: 1.00X / 1.33X / 1.42X / 1.50X /
 1.60X / 1.66X / 1.80X / 1.85X / 2.00X / 2.35X
 ユーザー定義: 0.25X~4.00X



システム設定

OSD言語: 英語 / 簡体字中国語 / 日本語 / ロシア語 /
 フランス語 / スペイン語 / イタリア語
 OSD透明度: OFF / 低 / 中 / 高
 システムリセット: Yes / No
 黒レベル: ON / OFF
 ジェスチャーズーム: ON / OFF
 ライブモード: ON / OFF
 OSDアニメーション: ON / OFF



ファームウェア

現在のソフトウェア情報、稼働時間を表示し、ソフトウェアをアップグレードします。
 詳細な手順については、11ページの「ソフトウェア更新チュートリアル」をご参照ください。



表示反転

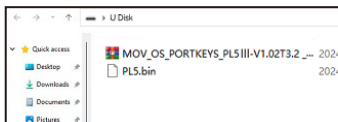
OSD反転モードを有効にすると、画像の表示が水平または垂直方向に反転し、使用状況に応じて調整されます。



サウンド設定

ヘッドホン音量: 0~10
 MIC音量: 0~10

ソフトウェア更新チュートリアル



- 1、
公式ウェブサイト（www.portkeys.com）から対応するアップグレード用ソフトウェアのzipファイルをダウンロードし、解凍後、.binファイルをUSBスティックのルートディレクトリに置いてください。

USBアップグレードインターフェース



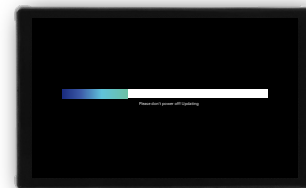
- 2、
LH5Cの電源を入れ、アップグレードファイルを含むUSBスティックをモニターのUSBポートに接続します。



- 3、
起動後、「設定」>「ファームウェア」>「アップグレード（USB）」の順にクリックします。



- 4、
「Yes」を選択してアップグレードを開始します。



- 5、
ファームウェアの更新には数分かかります。完了後、モニターは画面が暗転し、構成アップグレード状態に入ります。（アップグレード中は絶対に電源を切らないでください）



- 6、
アップグレードが完了したら、「設定」>「ファームウェア」をクリックし、バージョン情報を表示してアップグレードが成功したか確認します。